



第53回 全日本学生選手権トラック自転車競技大会

平成 24 年 6 月 30—7 月 1 日 ・ 宮城県黒川郡大和町 宮城県自転車競技場（周長 333.333mバンク）

主催：日本学生自転車競技連盟 / 共催：財団法人 日本自転車競技連盟 協力：宮城県自転車競技連盟

協賛：財団法人 JKA 財団法人日本自転車競技会 財団法人日本競輪選手会 財団法人全国競輪施行者協議会
株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社

Communiqué No.1

大会総務委員長 小山 晃敏

1. 開門時間について

- ・ 6 月 29 日（金） 午後 1 時 00 分
- ・ 6 月 30 日（土） 午前 6 時 00 分
- ・ 7 月 1 日（日） 午前 5 時 45 分

2. 練習時間割について

- ・ 練習時間は時程表通りで、3 グループと、タンデムに分けます。時間を守って練習をして下さい。
なお、29 日（金）は時間を別けませんが、主催者の指示に必ず従って下さい。

A) 富士大学、東北学院大学、慶応義塾大学、二松学舎大学、日本大学、立教大学、信州大学、松本大学、京都産業大学

B) 順天堂大学、法政大学、明治大学、早稲田大学、日本体育大学、北陸大学

C) 中央大学、朝日大学、中京大学、名古屋産業大学、鹿屋体育大学、環太平洋大学

	A	B	C	タンデム
29 日(金)	13:00~17:00(グループ分けなし)			
30 日(土)	6:30~7:00	7:00~7:30	7:30~8:00	8:00~8:30
1 日(日)	6:15~6:45	6:45~7:15	5:45~6:15	7:15~7:45

3. 受付日時 30 日（土） 07：30～08：30

- ・ 場所は管理棟前の本部テントにて行います。
- ・ 受付にはライセンスを提示しゼッケンを受け取ること。
- ・ ライセンスを申請中の者はライセンス申請書の控え（登録連盟受領印のある物）を提示すること

4. 駐車場について

- ・ 大会期間中、自転車競技場内への乗り入れは駐車スペースが限られているため、4 コーナー沿いの駐車場へ各校 1 台とします。当日駐車場入構許可証を配布します。必ずフロントガラスの見えるところにおいてください。
- ・ 複数台駐車の場合は大駐車場の利用をお願いします。

5. トイレについて

- ・ 4 コーナースタンド下のトイレを使用してください。
- ・ 管理棟にトイレがありますが、ドーピングで使用する以外は使用禁止です。

6. 前のレース終了までに、次の走者はスタート地点に来て待機すること。他の選手と同一にスタート地点に立っていない選手は、レースから除外します。

7. タンデムのみ 29 日（金）午後より 4 コーナー下の倉庫にて保管場所を提供いたしますが、紛失、故障、盗難等主催者、施設側は一切責任を負いません。

8. 当日は競技役員の指示に従う様をお願いします。

9. ゴミは各自・各校にて必ず持ち帰ること。守れない場合は競技場が使用できなくなりますので、部員、関係者は十分に注意、伝達をお願い致します。（厳守）



この自転車競技大会は、「競輪公益資金」の補助を受けて開催するものです。



<http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/>（レース結果はホームページへ）





第53回 全日本学生選手権トラック自転車競技大会

平成 24 年 6 月 30—7 月 1 日 ・ 宮城県黒川郡大和町 宮城県自転車競技場（周長 333.333m/バンク）

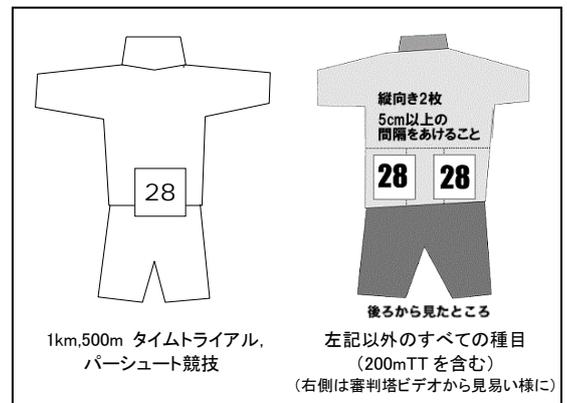
主催：日本学生自転車競技連盟 / 共催：財団法人 日本自転車競技連盟 協力：宮城県自転車競技連盟

協賛：財団法人 JKA 財団法人日本自転車競技会 財団法人日本競輪選手会 財団法人全国競輪施行者協議会
株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社

Communiqué No.2

チーフコミッサー 大島 環

1. 空気抵抗を減じるなど競技者能力に影響をあたえるため、あるいは競技者の身体を強制するため（圧迫、引張、支持）の、付加的な衣類または物は禁じる。（2012JCF 規則第 8 条 6 項）
2. トラック上にいる間は、競技者は常に自転車をしっかりとコントロール下におき、ハンドル(あるいは延長部)上に少なくとも片手を置いていなければならない。これに違反した競技者には警告を与える。（2012JCF 規則第 63 条）
3. タンデム・スプリント
 - ・ 予選は、5 周を周回する内の最後の 1 周（200m）を計時する。
 - ・ 対戦に入ってから、競技規則に従い、6 周回で行う。
 - ・ 5-8 位決定予選、7-8 位決定戦、5-6 位決定戦は、1 回戦制で行う。
4. 男子ポイントレース
 - ・ 予選 3 組、各組上位 8 名が決勝に進出する。
5. 女子ポイントレース
 - ・ 距離 16 キロ（48 周）で行う。
6. ケイリン
 - ・ 準決勝から各組上位 3 名が決勝へ、下位 3 名は 7～12 位決定戦に進出できる。
7. マディソン
 - ・ 距離 33.333 km（100 周）で行う。
 - ・ ポイントは 20 周毎（スプリントはフィニッシュを含め 5 回）
 - ・ 最終スプリントも中間スプリントも得点は同じ（5、3、2、1 点）
 - ・ 順位決定の優先順位は、周回数、得点、最終着順
 - ・ 本大会では、メイン集団から 2 周回遅れたチームは原則として除外する。（DNF）
 - ・ マディソン専用ゼッケン（出走番号と同番号の黒赤）を使用のこと。
 - ・ 1 校 2 チーム参加する学校は、異なる組が識別し易いようにすること。（例：「長袖の組」と「半袖の組」、左側の袖口にテープ等でマークする）
8. 表彰式
 - ・ チームユニフォーム着用の事。サングラス・帽子の着用、サンダル履きは禁止する。
9. ゼッケンについて
 - ・ レース終了後に、チーム単位でまとめて大会本部へ返却すること。
 - ・ 紛失、未返却は 1, 0 0 0 円のペナルティーとする。
 - ・ ゼッケンをつける際の安全ピンは各校にて用意すること。
 - ・ ゼッケンの装着は一般規則に準じる。（右図参照）
 - ・ ポイントレース、マディソンでは、専用のゼッケンとフレームプレートを使用のこと。フレームプレートは、フレーム前部中央につけることを原則とする。中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、左側に寄せること。
10. ハンドルバー、並びにアタッチメントバーの全ての端面には、バーエンドキャップを装着すること。またハンドルバーにはバーテープを巻くこと。





第53回 全日本学生選手権トラック自転車競技大会

平成 24 年 6 月 30—7 月 1 日 ・ 宮城県黒川郡大和町 宮城県自転車競技場（周長 333.333mバンク）
主催：日本学生自転車競技連盟 / 共催：財団法人 日本自転車競技連盟 協力：宮城県自転車競技連盟
協賛：財団法人 JKA 財団法人日本自転車競技会 財団法人日本競輪選手会 財団法人全国競輪施行者協議会
株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社

Communiqué No.3

アンチ・ドーピングコントロールについて

1. 規則：本大会は、UCI並びにJCFアンチ・ドーピング規則により検査を実施します。
2. 検査場所：
 - 検査は、管理棟 1 階に検査室を設け実施します。
 - 検査場所はコミュニケ等でお知らせしますが、競技者自らの責任で検査場所の確認を行ってください。
3. 検査対象選手：
 - 検査対象選手は、出走した選手全員が対象となります。途中で競技を中止し、フィニッシュしなかった選手も対象となりますので十分ご注意ください。
4. 検査対象選手への通知・掲示：
 - 検査対象競技者への掲示はコミュニケボード並びに、検査室前にて実施します。併せてシャペロンによる通知も行います。通知を受けた競技者は、通知を受けた時点から検査室到着まで行動を監視されますので、シャペロンの指示に従い行動してください。
5. 検査に関する競技者の責任：
 - 本大会に参加する競技者は自らの責任で、自身が検査の対象になっているかどうかの確認を行ってください。
 - 途中で競技を中止した競技者、あるいは仮に何らかの事情でシャペロンからの通知がされなかった場合にも、競技者自らの責任で検査室に出向き、自身が検査の対象になっているかどうかの確認をしてください。
6. 検査室への到着時間：
 - 検査対象となった選手は、フィニッシュ後あるいはシャペロンによる通知を受けてから 30 分以内に、写真付証明書を携行し検査室に到着してください。
 - 競技者ライセンスに写真が貼付されていない場合、ライセンスとともに運転免許証やパスポート等の写真付き公的証明書を持参する必要があります。
7. 使用薬物リスト提出：
 - 受付時に受領した使用薬物リストは、スタート前に作成しスタートサインをする際に指定された場所に提出してください（服用がない場合も“なし”と記入し作成）。その際、競技者に連絡がつく連絡先を明記することを忘れないでください（携帯電話等）。

※摂取医薬品リスト提出場所：大会受付

提出時間： 6 月 30 日 AM9:00

7 月 1 日 AM8:00

検査に対する競技者のご協力をお願い申し上げます。

平成 24 年 6 月 25 日
大会リード DCO 坂本 陽一



この自転車競技大会は、「競輪公益資金」の補助を受けて開催するものです。

日本が生んだ世界のスポーツ

KEIRIN



<http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/> (レース結果はホームページへ)

付表 10-6 : 摂取医薬品リスト

LIST OF MEDICINES TAKEN

摂取医薬品リスト

(article 359 of the Anti-Doping Rules/JCF規則第99条31.)

Name of the race 第53回 全日本学生選手権 Country 日本
 競技大会名 トラック自転車競技大会 国 日本
 Date of the race 2012年6月30日～7月1日(宮城県黒川郡大和町:宮城県自転車競技場)
 競技大会日付 2012年6月30日～7月1日(宮城県黒川郡大和町:宮城県自転車競技場)
 Team/Club _____
 チーム/クラブ _____
 The undersigned team / club doctor _____
 署名したチーム/クラブの医師名/責任者 ※携帯番号(0 0 - -)
 Name and address _____
 氏名と住所 _____

declares that in the 72 hours prior to the start of the event the following riders* have taken medicines or undergone treatments as follows:

レースのスタート前 72 時間以内に、下記の競技者* が、以下に示す医薬品を摂取し、あるいは、下記の治療を受けたことを申告する:

Rider 競技者	Medicine or treatment (indicate dose and manufacturer) 医薬品または治療(用量および製造業者を示す)
1. _____	_____
_____	_____
2. _____	_____
_____	_____
3. _____	_____
_____	_____
4. _____	_____
_____	_____
5. _____	_____
_____	_____
6. _____	_____
_____	_____
7. _____	_____
_____	_____
8. _____	_____
_____	_____
9. _____	_____
_____	_____
10. _____	_____
_____	_____

Date _____
 日付 _____

Signature _____
 署名 _____

* N.B. - All the riders of the team / club taking part in the event must be listed; where applicable indicate "none".
 *注意: そのレースに参加するチーム/クラブのすべての競技者を列挙し、該当しない場合には、"none" (なし)と記載する。